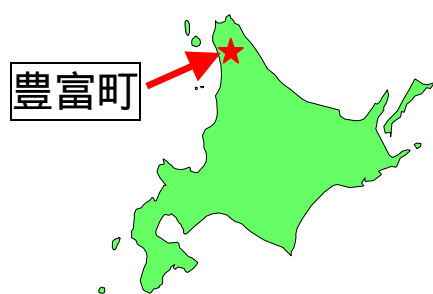


# にぎわい

北海道版

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信

会員だより



雄大なサロベツ原野のあるマチ  
とよとみちょう  
「豊富町」

豊富町は北海道の北部に位置し、「利尻礼文サロベツ国立公園」のサロベツ原野を有し、日本最北の温泉郷「豊富温泉」がある人口約5,000人の「観光と酪農」のマチです。

毎年10月の第1土・日曜日（今年は10月2日・3日）には豊富町の特産品を製造販売しているサロベツファームの主催で「美食しんぼまつり」が開催されており、手づくりハム・ソーセージなど、北海道の味覚を満喫することができます。

会場（旧芦川小学校の廃校を利用）は屋内と屋外に分かれており、屋内では手づくりソーセージの無料実演試食会が行われ、目の前で作ったソーセージを試食した方々から「美味しい」との声があふれていました。また、ジャガイモや玉ネギなどの各種野菜や牛タン・ソーセージ・ハム・ウィンナーなどが格安で販売され、中でも牛タンスモークは大人気で完売する盛況ぶりでした。



屋外では羊の丸焼きの食べ放題や焼肉コーナーが設置され、購入した食材をその場で食べることもでき、秋空の下、大自然を楽しみながら地元特産品を堪能していました。

他にも、ジャガイモ・玉ネギ拾いやジャンボかぼちゃ重量当てクイズ、カラオケ、地元「蝦夷乱舞」によるYOSAKOIソーランが披露されるなど盛り沢山の催し物があり、長時間滞在する方が数多く見られました。

天気に恵まれたこともあり、若い家族連れや近隣市町村から多くの方に訪れて頂き、延べ約1,800人の来場者には、まさに「食欲の秋」を楽しんで頂いた2日間であったと思います。



【商品のお問い合わせ先】

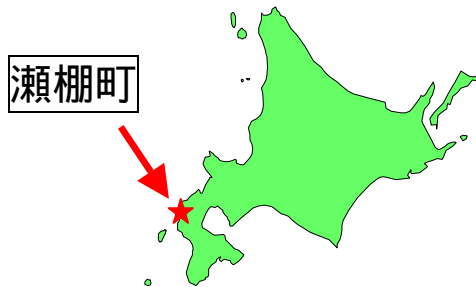
サロベツファーム

〒098 - 4455

北海道天塩郡豊富町字芦川

TEL 0162 - 84 - 2377

FAX 0162 - 84 - 2388



日本初の洋上風車がまわるマチ  
せたなちょう  
「瀬棚町」

瀬棚町は、冬は北西の季節風が非常に強く、また夏は「やませ」(東風)が強く吹きつけるマチです。この年間平均風速 7.9m/s という「強風」を利用すべく、日本初となる「洋上風力発電施設」を瀬棚港内に建設し、平成16年4月より本格稼働させております。故障もなく順調に運転しており、町の新たなシンボルとして日々元気に回っております。



一般公募で「<sup>かざみどり</sup>風海鳥」と愛称が決まった2基の風車。  
出力は1基あたり600キロワット  
羽根の直径は47メートル  
海面から羽根を入れた高さは70メートルを超す！

さて、この日本初の洋上風車の愛称「<sup>かざみどり</sup>風海鳥」をネーミングとしたお酒が今年7月に発売されました。アイガモ農法により町内で有機栽培された幻の酒米と言われる「マツマエ」を使用しており、ほのかな香りとまろやかな味わいが特徴で、原料にこだわり、丹念に造り上げた本格米焼酎です。是非一度ご賞味下さり、瀬棚の風を感じて頂ければと思います。



【商品のお問い合わせ先】

瀬棚町酒販店組合（商工会内）

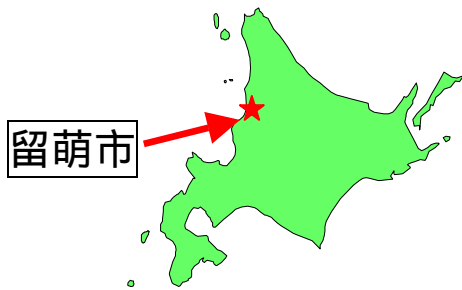
〒049 - 4803

北海道瀬棚郡瀬棚町字本町 365 - 4

TEL 01378 - 7 - 3435

<http://www.town.setana.hokkaido.jp/>

[shouchuukazamidori.htm](http://www.town.setana.hokkaido.jp/shouchuukazamidori.htm)



豊かな自然と水産に恵まれたマチ  
るもいし  
「留萌市」

留萌市は、西に日本海、南北には暑寒別天売焼尻国定公園が連なる豊かな自然に恵まれた、水産加工を基幹産業としたマチです。

この日本海で捕れた地場水産品の定期即売を通じ、消費者に地域産業に対する理解を深めて頂き、更に我々で留萌のまちをPRしよう！と地元、新星マリン漁協青年部が立ち上がり、今年5月～8月の各月最後の日曜日に、留萌港に隣接する留萌地方卸売市場にて、「留萌産直市」を開催しました（8月は小平町産業まつり会場にて開催）。

鮮魚の皿売り販売だけではなく、旬の海産物の「つかみ取り」（5月：「留萌沖産」のヒラメ、7月：「留萌沖産」のイカなど）や、「詰め放題」（7月：「留萌産」の殻付きウニ、6・8月：「小平産」のホタテなど）買った魚介類をその場で焼いて食べられる「焼き台コーナー」の設置などをおこないました。

子供達は水をかけられながらイカ釣りや、つかみ取りで楽しみ、大人は朝方水揚げされたばかりの新鮮な殻付きウニの詰め放題に長蛇の列をつくり、地元や内陸からの来場者に







も大盛況でした。

9月12日には、留萌水産物加工協同組合青年部による塩数の子のつかみどりや、若手留萌市青年農業者グループ「五志道」による収穫物の販売など、水産業だけではなく他の若手団体による協働した取り組みとして今年度を締めくくる予定でしたが、先の台風18号(9月8日)の被害によって、残念ながら開催が中止となってしまいました。しかしながら、

来る12月12日(日)には、水産生鮮・加工品の即売などを行っていた恒例の「水産まつり」を改め、「うまいよ! るもい市(いち)」が、水産業だけではなく、留萌のうまいものを消費者の方々に広めようと、漁協青年部や他の団体にて計画・実施されますので、是非ご来場して頂ければと思っております。

【イベントのお問い合わせ先】

留萌市経済交流部農林水産課水産係

留萌市幸町1丁目

TEL 0164-42-1837

新星マリン漁業協同組合総務指導部総務係

留萌市明元町5丁目

TEL 0164-43-1111

全国一の生産量と品質を誇る留萌の数の子



編集・問い合わせ先

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク 事務局

国土交通省 北海道開発局 港湾空港部 港湾計画課 調査係内

Tel : 011-709-2311 (内線5617)

Fax : 011-709-2147

E-Mail : kurokawa-s22aa@hkd.mlit.go.jp